

目次

1. 一番星、見い〜つけたあ
2. 地震に強い『チャコの家』
3. 陶山の現場日記
4. 構造探建隊
・屋根&雨樋無料点検

今年の夏の思い出

長かった梅雨がやっと明けた途端に猛烈な暑さとなりましたが、夏バテなどしていないでしょうか？

今年の夏は、コロナウイルスの影響で海や山、旅行、お盆の帰省、大人数でのイベント等を控えた人が多いと思います。私も遠出は避けて、近場で家族や身近な人達とのバーベキューやゴルフを楽しみながらリフレッシュしています。こんな生活様式を変えた夏は忘れられない思い出になることでしょう。

これからも経済を回しながらの感染拡大を抑えるのは難しい事もありますが、各自注意を払って行動し、一日でも早く終息するよう頑張りましょう。(専務)



一番星

見い〜つけたあ〜!

丸岡町 高椋東部 地区



スティックリング

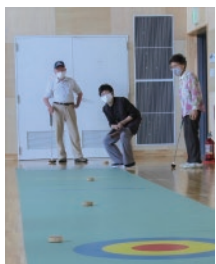
ある金曜日の午前中、丸岡町板倉にある高椋東部コミュニティセンターの体育館から「カーン」という音にぎやかな笑い声が聞こえてきたので「何かなあ〜？」と思い覗いてみると「スティックリング」というスポーツを楽しんでいらっしゃる方々がいました。よ〜く見ると弊社のお客様や顔見知りの方がたくさんおられ、とても楽しそうなのでちょっとお邪魔させて頂きました。

代表の石田正美さん(板倉)にお話を伺ったところ「スティックリング」とは、ゴルフとカーリングを合わせた

「いつでも誰でもどこでも楽しめるスポーツ」として福井で考案されたニュースポーツで、平成23年に高椋東部地区で「ワナゲ」競技と共に高齢者健康教室として始められたそうです。

競技は3人1組の2チームによる対戦方式で、3つの違う距離のスタート地点からスティックで丸いパックを交互に打ち出し、最終時点でポイントゾーン(赤3点、黄2点、青1点)に残ったパックの合計点で勝敗を決めます。簡単そうに見えますがパックに平行にスティックが当たらないと曲がったり距離が出なかったりと中々難しくコツがいるようです。私も体験させてもらったのですが、パックに当たらず空振りばかり…お恥ずかしい(笑)それに比べてメンバーの方々は、狙いを定めて「カーン」とポイントゾーン近くに上手に置きます。さすがキャリアが違うと感心しました。県の協会で役員もなされている石田さんは、一緒にプレーしながら指導も行い、「ナイスショット！」と声をかけるとプレーヤーは、無邪気に喜びを表現します。

「こういうのがみんなの元気の源や活力になって笑顔に繋がる」と。だからか皆さん若々しく見えます。中には90歳になられる方もいるのですが背筋はピンとしていて、プレーも他の方と引けを取りません。またチームの成績も優秀で坂井市の大会等では常に上位になっているそうです。只今メンバー募集中との事。ご興味のある方は是非一度体験されてみてはいかがでしょうか？これからもお元気で楽しく過ごされるといいですね。(hiroe)



令和2年7月坂井7ブロック大会で優勝